

# いんぎん新報

刊夕三十二月十  
印刷所 小野務平  
代刊日 日曜 大祭祝日  
新刊 一月部 金五拾銭

## 補決選挙 分區制疑義

石城郡選出縣議猪狩金之助氏は昨朝六時俄然逝去した其波紋は瞬間に響いて補決談で花が咲かすと云ふ状況である、死んだ猪狩氏の爲めには氣の毒に不堪が、政黨上から考へれば黙過の出來ぬ處であらう扱て茲に補決選挙を行ふに當り疑義の生ずる點は其選挙區が石城第四區であるが故に、矢張第四區だけで選挙する事が當然の様に考へて居る様であるが分區制に對する縣令を見るに分區選挙の場合には「選挙に限り」と限定され居る事に着目せねばなるまいと思ふ、補決選挙は總選挙ではあるまい、然る時は全郡に陣を張つて戦ふと云ふ結果になるのであるが若し然りとすると實に由々しき大問題で、本郡の如き分區に依つて選挙區を定めただけでも小郡位の選挙區を控へて居るのであるから衆議院議員の選挙と同様な事となるのである、茲に候補者の選定が尤も肝要な事となるのである事を一言して措きたい

## 後任助役で悩む 今日の四倉町會

磐新記者菅波氏の臆の下  
就任諾否如何は疑問  
四倉町は政黨的色彩の最も衝動に擧げ杉原町長と相著るしき所にして此の弊害擧げて昨二十二日同町の菅波氏は直接町自治の上に及ぼす影響決して些なからざるものあり歴代の理事者は非常なる苦勞を嘗めて來た處である、而して前助役中野捨興氏が辭任して以來一年の間助役の席は缺員のまゝとなつて

## 町治の運用上にも 大損失を醸成する事夥しく

爲めに助役の選任は同町にとつて最急緊事に屬してゐるが前述の如き政黨的關係から適當なる人選に行き届かぬ如何にしても政黨を離れたい望望手腕兼備の人でなければならぬと云ふので目下平町警署新聞記者の菅波公正氏を最も適任なりとし過般來より折商中の事は本紙既報したるが大勢の輿論は益々昂騰し來たり四倉町會は町會議員吉田彌十郎、長谷川眞之助、植田萬次郎、佐藤藤二、横田民彌の五氏を選

## 承諾方を屢々懇請す 菅波氏が屢々懇請す

菅波氏が屢々懇請す  
承諾方を屢々懇請す  
菅波氏が屢々懇請す  
承諾方を屢々懇請す

## 家事上の都合と云ふ 理由を以て断然不承諾を表明してゐるが町輿論の示す

理由を以て断然不承諾を表明してゐるが町輿論の示す  
處に動かされ或は就任を見ざるに到るやも知れないと觀測される筋合がある

## 政戦の跡を眺めて (十三)

高久村の智囊  
小名濱町の智囊  
在小名濱 小野生  
も角其交渉員として本部運動員の鈴木昌平氏が其衝に當つた、然るに一行中の一人山部某は鈴木氏を別室に用を交附しあるにも不拘既招ぎての交渉に依ると、六ある、此裏面に伴ふ運動費に六百餘圓の事務所費の請位出して呉れよとの交渉で求は普通一般の費用として受け取り難き事状とも考へられる或は買収の如き醜怪なる手段に出づるか亦は其他選挙違反に屬する行爲の行はるるにあらざるなきかを疑つたものであるが、其要求を拒絶したのであるに紛擾なからむ事を約して上其結果の順序を聞く事に

## 先生達が 飲めよ唄と

先生達が  
飲めよ唄と  
天長節の佳日に  
大勝温泉で懇親  
平商業學校が主催となり本郡下教育者の大懇親會は來

## 営業税は殖えて 所得税は減少す

営業税は殖えて  
所得税は減少す  
平稅務署に於ける本年度營業の同期に比較すれば幾分増加を示し次に  
所得稅は總額三萬九千二百七十七圓にして之れを昨年比すれば約六分強の減少を

## 江名町長再選

江名町長再選  
江名町長中山元治氏は任期満了の處此程の町會に於て

## 猪狩縣議の 遺骸草野へ

猪狩縣議の  
遺骸草野へ  
佛式にて執行  
縣會議員猪狩金之助氏の遺骸は昨二十二日午後七時五分分發列車にて田町の自宅より草野村の自宅に運ばれたが葬儀は二十五日執行する事に決定した

## 平商業校の 修學旅行日程

平商業校の  
修學旅行日程  
二十七日に出發  
二十八日日本縣立商業學校に開催の縣下商業學校珠算競技會に列席傍々商業視察の爲め二十七日より二十九日迄修學旅行の途に上る筈なるが人員は一三三學年各五名宛にして高野教諭が引率するのであると

## 秋刀魚の漁

秋刀魚の漁  
今日まで二方面  
水産試験報告表二十二日迄の秋刀魚漁況報告に依れば請戸にては七千八百尾價格二百八十九圓、四倉五十四萬七千尾價格一萬圓、小名濱十六萬三千尾價格三千五百八十圓を漁獲したが本年秋刀魚漁獲累計は八十九萬六千九百尾、價格二萬一千二百六十八圓に達したと

## 震災美談を 教育資料に

震災美談を  
教育資料に  
目下當局編纂中  
這回の京濱地方震地に際し各所に於て發露を見た怪話美談等國民教育の資料たるべきものを蒐集して一冊と

## 行賞金下賜

行賞金下賜  
本郡出身にして仙臺歩兵第二十九聯隊に所屬し西伯利亞に出兵した三百三十九名に對し去る十九日附を以て陸軍省より行賞金を下賜されたるが下賜は最高百六拾圓り取捨按配して編算すべし

## 所得稅は總額三萬九千二百七十七圓にして之れを昨年比すれば約六分強の減少を

所得稅は總額三萬九千二百七十七圓にして之れを昨年比すれば約六分強の減少を

## 江名町長再選

江名町長再選  
江名町長中山元治氏は任期満了の處此程の町會に於て

## 猪狩縣議の遺骸草野へ

猪狩縣議の遺骸草野へ  
佛式にて執行  
縣會議員猪狩金之助氏の遺骸は昨二十二日午後七時五分分發列車にて田町の自宅より草野村の自宅に運ばれたが葬儀は二十五日執行する事に決定した

## 平商業校の修學旅行日程

平商業校の修學旅行日程  
二十七日に出發  
二十八日日本縣立商業學校に開催の縣下商業學校珠算競技會に列席傍々商業視察の爲め二十七日より二十九日迄修學旅行の途に上る筈なるが人員は一三三學年各五名宛にして高野教諭が引率するのであると

## 秋刀魚の漁

秋刀魚の漁  
今日まで二方面  
水産試験報告表二十二日迄の秋刀魚漁況報告に依れば請戸にては七千八百尾價格二百八十九圓、四倉五十四萬七千尾價格一萬圓、小名濱十六萬三千尾價格三千五百八十圓を漁獲したが本年秋刀魚漁獲累計は八十九萬六千九百尾、價格二萬一千二百六十八圓に達したと

## 震災美談を教育資料に

震災美談を教育資料に  
目下當局編纂中  
這回の京濱地方震地に際し各所に於て發露を見た怪話美談等國民教育の資料たるべきものを蒐集して一冊と

## 行賞金下賜

行賞金下賜  
本郡出身にして仙臺歩兵第二十九聯隊に所屬し西伯利亞に出兵した三百三十九名に對し去る十九日附を以て陸軍省より行賞金を下賜されたるが下賜は最高百六拾圓り取捨按配して編算すべし

## 所得稅は總額三萬九千二百七十七圓にして之れを昨年比すれば約六分強の減少を

所得稅は總額三萬九千二百七十七圓にして之れを昨年比すれば約六分強の減少を

## 江名町長再選

江名町長再選  
江名町長中山元治氏は任期満了の處此程の町會に於て

## 猪狩縣議の遺骸草野へ

猪狩縣議の遺骸草野へ  
佛式にて執行  
縣會議員猪狩金之助氏の遺骸は昨二十二日午後七時五分分發列車にて田町の自宅より草野村の自宅に運ばれたが葬儀は二十五日執行する事に決定した

## 平商業校の修學旅行日程

平商業校の修學旅行日程  
二十七日に出發  
二十八日日本縣立商業學校に開催の縣下商業學校珠算競技會に列席傍々商業視察の爲め二十七日より二十九日迄修學旅行の途に上る筈なるが人員は一三三學年各五名宛にして高野教諭が引率するのであると

# 震災復産の檢舉 平檢事局動く

## 不逞鮮人と誤つて殺傷を 自警的の各團體員が

京濱地方大震災に際し不逞に至つて平檢事局に於ても鮮人が凡ゆる兇惡手段を採此種犯罪人の檢舉取調に着つた結果がより大なる被害を醸生したものである……大活動に移るで無いかと云ふ説が震災突發と同時に一部より發せられるや殆むと全國的に響ひた此の説は遂に「鮮人を殺せ」と云ふ様な結果を生み

### 自警團

を首として各地青年團や在郷軍人其他各種の團體は恰も當然の義務なるが如く心得各列車中に於て或は停車場等に於て鮮人を殺害し或は鮮人と見誤つて臣民同胞にまで殺傷等の最も憂ふべき結果を見たる事は

### 聖代の不詳事として

社會識者間の論議となり目下東京、横濱、千葉、埼玉、群馬其他震災の中心地各裁判所警察署に於て極力之れ等が害者の檢舉審理に全力を傾倒してゐるが我が平警察署管内乃至は郡下に於ても各地青年團、消防組員等が其の當時停車場等に於て

### 暴兇なる行爲を敢て

なし或は傷害を負はされたもの或は辱められたもの等も決して少なく平署に於ても之れ等に對して極力捜査の手を延べてゐるが最近

## 木炭を種に 大金を編取

虫のよい千加蔵 今日訴へらる

好間村下好間字町田藤井榮三郎方居住時田千加蔵(三三)は去る七月七日平町搔小路木炭商大河原友藏方に來たり俺は今木炭山を買つて焼いてゐるのだが金が足りないから木炭の内金として三百圓を貸して呉れと稱し三百圓を編取し越して九月十九日に至り「木炭は全輸出來揃つて荷出す(二七)は今二十三日午前九時郡役所から自宅への歸途南町街路に於て五圓紙幣十枚、一拾錢二枚、十錢一枚合計五拾圓五拾錢在中の黒皮製墓口一ヶを拾得し平署に届け出た

### 五拾圓拾ふ

長橋の仁ちやん

長橋町六十二番地藤藤仁郎(二七)は今二十三日午前九時郡役所から自宅への歸途南町街路に於て五圓紙幣十枚、一拾錢二枚、十錢一枚合計五拾圓五拾錢在中の黒皮製墓口一ヶを拾得し平署に届け出た

## 本郡農家の收稻

### 古い慣習に捉るなよこ 大垣内技師は談る

那内水稻は既に黄熟し刈取然として語る「他地方に於るの時期去りたるに拘らずては氣候の關係もあろうが運々として收穫を見ず他地既に收穫も済んで冬仕度の方に比して著しく悠長の感かゝつて居るが獨り本郡農あるは天恵による氣候の關係が未だ

### 稲刈り

も完了しないのは古來より稲刈り百日と稱して徒らに時日を空費すも受けず開業した……伊藤署長も罹災者と云ふのに免じ出來得る丈けは大目に見流してゐるが……之では一般營業者の取締が付かぬと

を感するをも知らざる所以のもののは農家の經濟が比較的潤澤なるを物語るものであるがかくては其の生産方法の如きは遂に舊形にとらはれ他の地方に比して

### 劣敗者

たるの止むなきに到るであらう事を懼れものである故に此際徒らに慣習にのみ依頼せず常に世の大勢に鑑み農事の改良に志し以て増收を圖るやう努力せねばならぬであらう云々

## 話の話

京濱今回の震災罹災者に對する社會の同情は眞に涙ぐましい程であるが此の同胞に捧ぐる美しい愛の發露が反つて罹災者を遊惰ならしめ不埒な奴になると増長しきつて徒衣徒食に目を送ると云ふ面黒い結果を見た事は遺憾としてゐる所であるが平町にも之れと似通つた事實がある……恰度震災後直ちに四丁目横通りに「節約理髮店」と云ふ髮床が出来た……之れは東京焼き出されたもので大人三十錢、十五錢、で小人十錢と云ふ破格の安賃で警察署の許可も受けず開業した……伊藤署長も罹災者と云ふのに免じ出來得る丈けは大目に見流してゐるが……之では一般營業者の取締が付かぬと

## 文藝募集

◎君を偲ぶ 鈴蘭草  
行きかふ人も絶え果ていとも淋しき夕まぐれ吹く秋風に誘われて野邊の川岸さまよひは草間にしきる蟲の音に逝きたる君を忍ばれて思はずぬる我が瞳梢の木の葉散つたさて春さえ來れば芽ぐむもの此の世を去りし彼の君に二度と逢ふべき術もなしなごではかなき世の中ぞ

◎蜘蛛ご  
夕方——僕が新聞を讀んでゐると天井からスルスルと糸を頼りに蜘蛛が下りて來た見れば蜘蛛は一匹の蠅を捕へて下りて來たのだ  
蠅は死を以て蜘蛛の所を遁れやうとするクモは逃げさせまいとする彼等は激しく戦つた僕は懐中時計を出して見つめてゐた  
十秒——二十秒——三十秒まだ戦を續けてゐた

磐城建物株式会社  
平町五丁目 電話五一八番

- 一米松 大角材
- 一米杉 大丸太 上モノ新入荷
- 一豆満 江紅松
- 一米杉 板四分板頗格安モノ
- 一 等品新入荷
- 米松、米杉、米檜、挽材多少ニ不拘御用命奉仰候
- △雜作材、建築材、板割等常ニ挽立持合セ有之候

松崎精電舎  
平町 電話四百四九番

自家共同用發電機  
設計及取附請負

三井呉服店  
磐城平町三丁目 電話三八番

御進物用商品  
切手調進仕候

中野洋品店  
平町一一丁目 電話五十三番

石油乳劑  
平町三丁目十二番地 電話十六番

發賣元 關内油店

りなり誇の店當は速敏實確

番九話電 店商屋釜 日丁五町平

しな畧商るさ勝に賣廉品良